



NEWS RELEASE

**「FIFAワールドカップで活躍を期待する」アスリートは、
本田圭佑、香川真司、長友佑都、大久保嘉人。
「リーダーシップがある」アスリートは、長谷部誠、澤穂希、アルベルト・ザッケローニ。
～アスリートイメージ評価調査 2014年5月調査より～**

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社:東京都港区 社長:大森壽郎 以下博報堂DYメディアパートナーズ)は、2014年5月14日から21日にかけて、株式会社博報堂DYスポーツマーケティング(本社:東京都港区 社長:豊田真嗣)、データスタジアム株式会社(本社:東京都世田谷区 社長:加藤善彦)と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」5月を行いました。

注目の調査結果

“FIFAワールドカップで活躍を期待する”日本人アスリートは、1位 本田圭佑(敬称略、以下同) 2位 香川真司 3位 長友佑都 4位 大久保嘉人 5位 岡崎慎司となり、久しぶりに代表となった大久保嘉人への期待の高さが感じられます。“FIFAワールドカップに関する情報の入手経路”は「テレビ」からが86.4%と最も高く、また試合を視聴するタイミングは「テレビの生中継(リアルタイム)」が最も高い74.3%でした。“FIFAワールドカップでの日本代表の成績予想”では、「決勝トーナメント進出(ベスト16)」以上の成績と予想する人が64%となっています。

また、「リーダーシップがある」アスリートには、1位 長谷部誠(サッカー)、2位 澤穂希(サッカー)、3位 アルベルト・ザッケローニ(サッカー)、4位 小久保裕紀(野球)、嶋基宏(野球)がランクイン。チームをまとめ、戦力を高める責任感のあるアスリートが上位に上がっています。

<p>「FIFAワールドカップで活躍を期待する」日本人アスリート</p> <p>1位 本田 圭佑 2位 香川 真司 3位 長友 佑都 4位 大久保 嘉人 5位 岡崎 慎司</p>	<p>「FIFAワールドカップの情報経路」</p> <p>1位 テレビ 2位 新聞 3位 Webサイト</p>	<p>「リーダーシップがある」アスリート</p> <p>1位 長谷部 誠 2位 澤 穂希 3位 アルベルト・ザッケローニ 4位 小久保 裕紀 4位 嶋 基宏</p>
	<p>「FIFAワールドカップの予想視聴形態」</p> <p>1位 テレビの生中継 2位 テレビのダイジェスト 3位 テレビの録画中継</p>	

お問い合わせ先 : 株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

広報室

山崎・藤井・桐明

03-6441-9347

統合コミュニケーションデザインセンター

大足

03-6441-9772

アスリートイメージ評価調査の解説

[イメージ総合ランキング]

イメージ総合ランキング上位は、1位 浅田真央(フィギュアスケート)、2位 イチロー(野球)、3位 羽生結弦(フィギュアスケート)、4位 田中将大(野球)、5位 葛西紀明(スキー<ジャンプ>)となっており、ソチオリンピックでの活躍により大きくイメージアップしたアスリートや長期間にわたって好成績を残しているアスリートが上位にランクイン。

[イメージ別ランキング]

「好感がもてる」アスリートは、1位 石川佳純(卓球)、2位 錦織圭(テニス)、3位 高梨沙羅(スキー<ジャンプ>)、4位 イチロー(野球)、5位 岡崎慎司(サッカー)となっており、活躍が著しい若手アスリートが上位にランクイン。

「知性的な」アスリートは、1位 イチロー(野球)、2位 アルベルト・ザッケローニ(サッカー)、3位 長谷部誠(サッカー)、4位 羽生結弦(フィギュアスケート)、5位 小笠原歩(カーリング)となっており、チームをまとめる力があるアスリートが上位にランクイン。

「カッコいい」アスリートは、1位 ダルビッシュ有(野球)、2位 イチロー(野球)、3位 本田圭佑(サッカー)、4位 内田篤人(サッカー)、5位 クリステアーノ・ロナウド(サッカー)となっており、華やかなアスリートがランクイン。

「パワフルな」アスリートは、1位 白鵬(大相撲)、2位 吉田沙保里(レスリング)、3位 遠藤(大相撲)、4位 田中将大(野球)、5位 鶴竜(大相撲)となっており、実力はもちろんのこと、存在感があるアスリートが上位にランクイン。

「リーダーシップがある」アスリートは、1位 長谷部誠(サッカー)、2位 澤穂希(サッカー)、3位 アルベルト・ザッケローニ(サッカー)、4位 小久保裕紀(野球)、嶋基宏(野球)となっており、チームを牽引して結果を残したアスリートなどがランクイン。

「勢いを感じる」アスリートは、1位 勝みなみ(ゴルフ)、2位 羽生結弦(フィギュアスケート)、3位 田中将大(野球)、4位 錦織圭(テニス)、5位 遠藤(大相撲)となっており、今後の飛躍的な活躍が期待される若手アスリートがランクイン。

「生き方や発言に共感できる」アスリートは、1位 イチロー(野球)、2位 葛西紀明(スキー<ジャンプ>)、3位 クルム伊達公子(テニス)、4位 澤穂希(サッカー)、5位 長谷部誠(サッカー)となっており、国内外の長年トップクラスで活躍をしているアスリートが上位にランクイン。

アスリートイメージ評価 ランキング

1) “FIFAワールドカップで活躍を期待する”アスリートには、「本田圭佑」「香川真司」「長友佑都」

- 1 位: 本田 圭佑
- 2 位: 香川 真司
- 3 位: 長友 佑都
- 4 位: 大久保 嘉人
- 5 位: 岡崎 慎司

2) イメージ総合ランキング上位は、「浅田真央」「イチロー」「羽生結弦」

- 1 位: 浅田 真央(フィギュアスケート)
- 2 位: イチロー(野球)
- 3 位: 羽生 結弦(フィギュアスケート)
- 4 位: 田中 将大(野球)
- 5 位: 葛西 紀明(スキー<ジャンプ>)
- 6 位: 錦織 圭(テニス)
- 7 位: 澤 穂希(サッカー)
- 8 位: 本田 圭佑(サッカー)
- 9 位: 吉田 沙保里(レスリング)
- 10 位: 高梨 沙羅(スキー<ジャンプ>)

3) “好感がもてる”アスリートには、「石川佳純」「錦織圭」「高梨沙羅」

- 1 位: 石川 佳純(卓球)
- 2 位: 錦織 圭(テニス)
- 3 位: 高梨 沙羅(スキー<ジャンプ>)
- 4 位: イチロー(野球)
- 5 位: 岡崎 慎司(サッカー)

4) “知性的な”アスリートには、「イチロー」「アルベルト・ザッケローニ」「長谷部誠」

- 1 位: イチロー(野球)
- 2 位: アルベルト・ザッケローニ(サッカー)
- 3 位: 長谷部 誠(サッカー)
- 4 位: 羽生 結弦(フィギュアスケート)
- 5 位: 小笠原 歩(カーリング)

5) “カッコいい”アスリートには、「ダルビッシュ有」「イチロー」「本田圭佑」

- 1 位: ダルビッシュ 有(野球)
- 2 位: イチロー(野球)
- 3 位: 本田 圭佑(サッカー)
- 4 位: 内田 篤人(サッカー)
- 5 位: クリステアーノ・ロナウド(サッカー)

6)“パワフルな”アスリートには、「白鵬」「吉田沙保里」「遠藤」

- 1 位: 白鵬(大相撲)
- 2 位: 吉田 沙保里(レスリング)
- 3 位: 遠藤(大相撲)
- 4 位: 田中 将大(野球)
- 5 位: 鶴竜(大相撲)

7)“リーダーシップがある”アスリートには、「長谷部誠」「澤穂希」「アルベルト・ザッケローニ」

- 1 位: 長谷部 誠(サッカー)
- 2 位: 澤 穂希(サッカー)
- 3 位: アルベルト・ザッケローニ(サッカー)
- 4 位: 小久保 裕紀(野球)
- 4 位: 嶋 基宏(野球)

8)“勢いを感じる”アスリートには、「勝みなみ」「羽生結弦」「田中将大」

- 1 位: 勝 みなみ(ゴルフ)
- 2 位: 羽生 結弦(フィギュアスケート)
- 3 位: 田中 将大(野球)
- 4 位: 錦織 圭(テニス)
- 5 位: 遠藤(大相撲)

9)“生き方や発言に共感できる”アスリートには、「イチロー」「葛西紀明」「クム伊達公子」

- 1 位: イチロー(野球)
- 2 位: 葛西 紀明(スキー<ジャンプ>)
- 3 位: クム 伊達公子(テニス)
- 4 位: 澤 穂希(サッカー)
- 5 位: 長谷部 誠(サッカー)

調査設計

- ・調査方法: Web 調査
- ・調査地区: 首都圏+京阪神圏
(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県)
- ・調査対象者: 対象エリアに在住の15~69歳の男女
- ・有効回収サンプル数: 600サンプル
- ・調査期間: 2014年5月14日~21日

この調査はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、対象アスリートの認知、好意度のほか、博報堂DYメディアパートナーズが独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査です。

博報堂DYメディアパートナーズでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価の分析を行ってまいります。